

10万円 受け取るには

✓ 郵送で届く申請書に返信を

新型コロナウイルスの感染拡大で外食や観光、製造業など多くの企業の業績が悪化し、休業も相次ぐ中、収入減に苦しむ人が増えてきた。政府は「ウイルスとの戦いを乗り越えてもらう」（安倍晋三首相）ため、全ての国民に「特別定額給付金」として現金10万円を給付する。お金を受けるまでの手順をまとめた。（大島宏一郎）

市区町村が住民基本台帳に基づき、二十七日時点で住民登録している全ての世帯主に申請書を郵送する。申請書には運転免許証や健康保険証のコピーなど

✓ ホームレスも対象に

路上生活者（ホームレス）やネットカフェで寝泊まりする人でも、生活困窮者が一時的に滞在する施設「シェルター」などの住民登録が認められれば、口座がなくても市区町村の窓口で給付金を受け取れる。ドメスティックバイオレンス（DV）の被害を受け、住民票を移さないまま配偶者と別居している人も受け取れる。ただ、加害者に住所を知られないような配慮が必要で、総務省は、安全に受け取れるように具体的な支給方法を検討している。

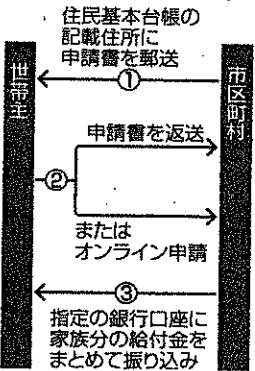
✓ 海外在住の邦人は×

住民基本台帳に記載されている外国人はもらえないが、海外に住む日本人は対象外。給付対象者のうち、給付を希望しない人は、申請書のチェック欄に印を付けることで辞退することができる。政府は五月中の給付を目指すとしている。ただ、リーマン・ショックを受け二〇〇九年に全国民に最低一千万円ずつ配った「定額給付金」は九割の世帯に行き渡

特別定額給付金申請書のイメージ

The image shows a sample of the 'Special Amount Payment Application Form'. It includes fields for the applicant's name, address, and contact information. There are also sections for household details, such as the number of family members and the type of residence. The form is designed to be filled out and returned to the local government office.

申請から給付までの流れ



不審電話やメールにご注意

総務相が呼び掛け

高市早苗総務相は二十一日の記者会見で、全国民に一律十万円を配る「特別定額給付金」に関し、市区町村の担当者らにならずま

い、現金や個人情報を守るまじ取ろうとする不審な電話やメールが増える可能性があるとして注意を呼び掛けた。高市氏は、友人の携帯電話に給付手続きのウェブサイトにへのアクセスを促すメールが届いたことを明かし、「銀行口座や暗証番号を聞き出そうとする電話やメールに注意してほしい」と述べた。今後、警察庁と連携し、犯罪の手口などの周知を図りたいとしている。